



5月22日発行の【日経MJ『教えて 消費のギモン』 幼児になぜ英語教育?】にエルパの英語de音楽レッスンが掲載されました♪
『英語教育熱はなぜ幼児の間に広がるのか?』という議題を元に書かれているこちらの記事には、英語教育の若年層化の話題や最近の子供向け英会話教室事情など取り上げられる中、『楽器の家庭教師を派遣するエルパ(東京・港)は英語でピアノやバイオリンを教えるサービスを首都圏で開始するなど、選択肢が広がっています。』という文言で掲載されました。
エルパの英語de音楽レッスンも今年サービスを開始したばかりですが外国のお子様にご利用いただくというよりも、英会話と音楽レッスンを同時に楽しく学べるという点に魅力を感じていただき、お問い合わせをいただくことが多いです。エルパはお客様のニーズに合ったサービスを提供できるよう、今後とも努めて参ります!

発行元 株式会社エルパ
http://www.music-lpa.com/
〒106-0044
東京都港区東麻布2-16-4 アソルティ東麻布2F
tel:03-6426-5764 fax:03-6426-5765

新プラン『サクスプラン』をリリースしました!



エルパの生演奏コーディネートを更におトクにご利用いただける『サクスプラン』をリリースしました! Thank youの心を込めて、生演奏料金よりサンキュー価格3,900円(税抜)をお値引きいたします。割引条件を満たしているお客様が対象になりますので詳しくはエルパ(03-6426-5764)までお問い合わせください。ぜひ、おトクに生演奏をご利用ください!

♪ コーディネーターのおすすめ

音楽にまつわるさまざまなおすすめをご紹介します。



Christopher Geppert Cross(1951-)
アメリカ出身のシンガーソングライター。天使のようなハイテンボイスで一躍AOR(音を重視するロック)を代表する歌手となりました。1979年に発売したデビューアルバムと1981年発売のシングル「Sailing(セイリング)」はグラミー賞の五部門を独占し、主要四部門の同時受賞という史上初の快挙を成し遂げました。私のお気に入りには映画「マスター・アーサー」の主題歌「ニューヨーク・シティ・セレナーデ」です! 一つ聴いてもサビのメロディに鳥肌が立ちます。歌詞もとてもロマンチックで、マンハッタンの夜景と美しい月が連想される素敵な曲です。是非一度聴いてみて下さい。(小島)

♪ イベント・公演情報

エルパお勧めのイベント・公演情報をお伝えします。



『The 14th Concert ~エルパの音楽家たち~』
エルパ第14回目の発表会を開催します!
今年は午前の部、午後の部と二部制になります。どなたでもご入場いただけますので、お気軽にお越しくださいませ。また、今年は初の試みとして、全員合唱を行うことが決定いたしました! 曲目は『世界がひとつになるまで』です。当日お越しいただける皆様もぜひ、ご参加くださいませ♪

- ・日程: 2015年7月19日(日)
- ・時間: 前半 10:30~12:30、後半 14:00~16:30
- ・場所: OAGホール(青山一丁目駅 徒歩8分)

レッスンレポートより 音楽家庭教師・ベビーシッターのレッスンの様子をレポートよりご紹介します

【音楽家庭教師】

- 演奏に余裕ができました。間違えてしまったときなど以前なら泣いてしまおうところも、「もう一回弾きます!」ととても前向きで、積極的にになりました。とても大きな変化だと感じています♪ (神奈川県様のバイオリン講師より)
- レッスンが終わったら「楽しかった」と言ったそうで、やっと軌道に乗って来たように思いました。以前の曲に戻ってやっているので進みは遅いですが、読譜を含め自分の力でできるようにしてあげたいと思います。(東京都S様のピアノ講師より)

【音楽ベビーシッター】

- 小さい頃から聴いていた英語のCDで慣れ親しんでいたドレミの歌を、突然誰にも教わらないのに弾きはじめました。無意識のものが頭の中でつながったようでした。(千葉県H様のベビーシッターより)
- 音名カードや鍵盤ボード、指番号ボードを使って一緒に遊びました。また、先生が弾くピアノに合わせて手拍子をしたり、先生が歌ったあとに、真似をして歌ったりして楽しくおけいこができました。(東京都S様のベビーシッターより)

Musician Interview Vol.109

エルパで活躍する音楽家に聞いてみました。



橋本 恭佑 さん(サクソ)

Kyojuku Hashimoto

さまざまな依頼にいつも柔軟に対応して下さる橋本さん。常に興味深い活動をされており、斬新な演奏の提案には毎度脱帽です。EMPTY KRAFTでの活躍も目が離せません! サクソだけでなく、新たな楽器も始めたそうで、今後の活躍も非常に楽しみです。そんな橋本さんにインタビューしてみました。

◇普段、どのような活動をされていますか?

EMPTY KRAFTというダンサーとミュージシャンが手を組んだパフォーマンスバンドで活動しております。

◇サクソを始めたきっかけを教えてください。

小学校に上がる際、中学生の定期演奏会をみて一目惚れ。

◇エルパでのお仕事で印象に残っているものは何ですか?

とある結婚式場で、ご披露宴中にデザートを持ったスタッフとともに演奏しながら入場をするというオプション、【スイートアペティ】というものがありまして、演奏はサクソ1本だけなので、見せ方、聴かせ方などが難しいです。あとは北インド発祥の民族楽器、シタールと共演したユーカリプラザプロムナードコンサートです。

◇これから挑戦してみたいことや、夢はありますか?

EMPTY KRAFTで大きな舞台に立つ事!と、中東音楽をもっと深く追求し、最近始めたトルコ笛の“ネイ”で活動できるようにしたいです!

Lpaの歩み Lpaの未来
~社長のつぶやき~

6月になりました。
5月はお陰さまでGWもあり、イベントが目白押しでした。特にオープンスペースでのイベントが多く、レッスンを受けていただいているお客様や登録音楽家の方にもたくさんお越しいただきありがとうございました!
既存のお付き合い以外でも皆さまにお会いできたことが大変嬉しいです。本当にありがとうございます。
GWはこどもの日を中心にお子さま向けの参加型イベント、5月後半は周年イベント等が続き、普段よりも大人数の編成でのイベントを実施させていただきました。当日まで準備に追われている私も、いつも本番になると演奏者の皆さん、お客様から元気をもらい、それまでのことが吹っ飛びます。ありがとうございます。そして、この6月を越えると、いよいよ夏! 7月には発表会も控えています。皆さまの夏がまた音楽で溢れるよう、今月は準備に徹します!(島貴)